

第141回近畿産科婦人科学会総会ならびに学術集会
プログラム・講演抄録

会 期：令和元年10月27日（日）

会 場：琵琶湖ホテル

近畿産科婦人科学会 会長 野村 哲 哉
学術集会長 村 上 節

第141回近畿産科婦人科学会総会ならびに学術集會 ご案内

会 期：令和元年10月27日（日）

会 場：琵琶湖ホテル

〒520-0041 滋賀県大津市浜町2-40

TEL：077-524-7111（代） FAX：077-524-8318

総合受付：3階 ロビー

PC受付：3階 ホワイエ

第1会場：3階 瑠璃【イースト・セントラル】

（周産期研究部会，ランチョンセミナー①，専門医共通講習，指導医講習会）

第2会場：3階 瑠璃【ウエスト】

（腫瘍研究部会，ランチョンセミナー②，スポンサードセミナー，日産婦医会委員会ワークショップ）

第3会場：2階 ローズ

（モーニングセミナー，生殖内分泌・女性ヘルスケア研究部会，ランチョンセミナー③）

機器等展示会場：3階 ホワイエ

<講習会単位のご案内>

ご注意！

同時開催の講習では，どちらか一方の単位のみ取得が可能です。

同時刻開催の複数の単位取得は，取り消しとなりますのでご注意ください。

8：00～9：00	産婦人科領域講習	1単位	モーニングセミナー「地方大学病院の産婦人科専攻医に対する手術教育と安全性の両立への挑戦」 *入室時，参加登録
11：00～12：00	産婦人科領域講習	1単位	生殖内分泌・女性ヘルスケア研究部会 基調講演 「小児・AYA世代の女性がん患者の妊孕性とヘルスケア」 *退室時，参加登録
13：30～14：30	共通講習 （感染対策）	1単位	感染対策講習会「HIV感染症・エイズ感染予防・治療の新時代一」 *入室時，参加登録

13:30~14:30	産婦人科領域講習	1単位	日産婦医会委員会ワークショップ・スポンサードセミナー ・慢性外陰部痛に対する漢方治療—外陰炎との違い— ・慢性子宮内膜炎の感染としての病態, 生殖機能への影響と対策 *入室時, 参加登録
14:40~15:40	共通講習 (医療倫理)	1単位	医療倫理講習会「臨床研究の倫理と規制—あなたの研究は大丈夫ですか?—」 *入室時, 参加登録
14:40~15:40	共通講習 (医療倫理)	1単位	日産婦医会委員会ワークショップ・スポンサードセミナー ・これからの出生前診断の実施にあたり考慮しておくべき倫理的・社会的・法的な課題 ・着床前診断の技術的進歩と倫理 *入室時, 参加登録
15:50~16:50	産婦人科領域講習	1単位	指導医講習会「論文の査読の仕方」 *閉会式終了後, 参加登録

【参加登録方法】

各講習会場で「e医学会カード」のバーコードを読み取ることで参加登録を行います。

ご出席の先生は必ず「e医学会カード」にて参加登録を行ってください。

参加登録は入室時あるいは退室時に行います。

日本産科婦人科学会会員で「e医学会カード」を紛失等でお持ちでない方は運転免許証等でご本人確認のうえ、参加登録を行います。

<学会参加者へのご案内>

学会参加費5,000円を会場受付で申し受けます。その際、参加証(領収書)をお受け取りください。クレジットカードでのお支払いはできません。初期研修医・医学生の学会参加費は無料です。

<各種研修証明について>

- ・日本産科婦人科学会専門医 研修出席証明：10単位
「e医学会カード(UMINカード, 日本産科婦人科学会発行)」を利用いたします。
会員の皆様は「e医学会カード」をご持参の上、受付にてお申し出ください。
- ・日本産婦人科医会研修参加証：シールを1枚発行いたします。受付にてお申し出ください。

<演者へのお願い>

1. 講演者は各セッション開始30分前までに3階PC受付にて試写をお済ませください。
パソコンを持参される方もセッション開始30分前までに受付をお済ませください。
データは専用のPCに保存させていただきますが、発表が終わり次第データは消去させていただきます。会場に用意してあるPCでは、パワーポイントの「発表者ツール」機能は使用できません。

【発表データをお持ち込みの方へ】

- ・ソフトはWindows版Power Point2007/2010/2013/2016をご使用ください。
※Macintoshをご使用の方は、PC本体をお持ち込みください。
※動画ファイルをご使用の方は、PC本体をお持ち込みください。
- ・フォントはOS標準のもののみご使用ください。
- ・会場スピーカーに音声は流せません。
- ・画像の解像度は、XGA（1024×768）でお願いします。
- ・発表データはUSBフラッシュメモリーに保存してお持ちください。

【ノートPC本体をお持ち込みの方へ】

- ・バックアップとして、必ずメディアもご持参ください。
- ・会場スピーカーに音声は流せません。
- ・画像の解像度はXGA（1024×768）でお願いいたします。
- ・PC受付の液晶モニターに接続し、映像の出力チェックを行ってください。
※PCの機種やOSによって出力設定方法が異なります。
- ・プロジェクターとの接続ケーブルの端子はDsub-15ピンです。
- ・PCによっては専用のコネクタが必要となりますので、必ずお持ちください。
※特に薄型ノートPCは別途付属コネクタが必要となりますので、ご注意ください。
- ・スクリーンセーバー、省電力設定は事前に解除願います。
- ・コンセント用電源アダプタを必ずご持参ください。
※内臓バッテリー駆動ですと、発表中に映像が切れる恐れがあります。

2. 発表10分前には、各会場内前方の「次演者席」に着席し、待機してください。

< 学会場案内図 >

■会場：琵琶湖ホテル

〒520-0041 滋賀県大津市浜町2-40

TEL：077-524-7111（代） FAX：077-524-8318

■交通のご案内

JR大津駅（北口）より徒歩約10分 ※無料シャトルバスで約5分

- ・JR大阪駅よりJR琵琶湖線大津駅（新快速39分）
- ・JR三ノ宮駅よりJR琵琶湖線大津駅（新快速62分）
- ・JR京都駅よりJR琵琶湖線大津駅（10分）



■A 京阪電車でお越しの方

- ・京阪電車淀屋橋駅より三条駅（特急50分）乗り換え びわ湖浜大津駅（京津線22分）
- ・地下鉄太秦天神川駅より京阪びわ湖浜大津駅（東西線経由35分）

■B お車でお越しの方 ※ご利用に応じて駐車サービスをいたします。

- 一般道路**
 - ・京都市内より琵琶湖ホテルまで約20分
 - ・JR大津駅より琵琶湖ホテルまで約5分
- 高速道路**
 - ・名神大津ICより琵琶湖ホテルまで約5分



■C D 最寄り駅から琵琶湖ホテルまで

■C 【京阪びわ湖浜大津駅からお越しの方】

- ・徒歩約5分

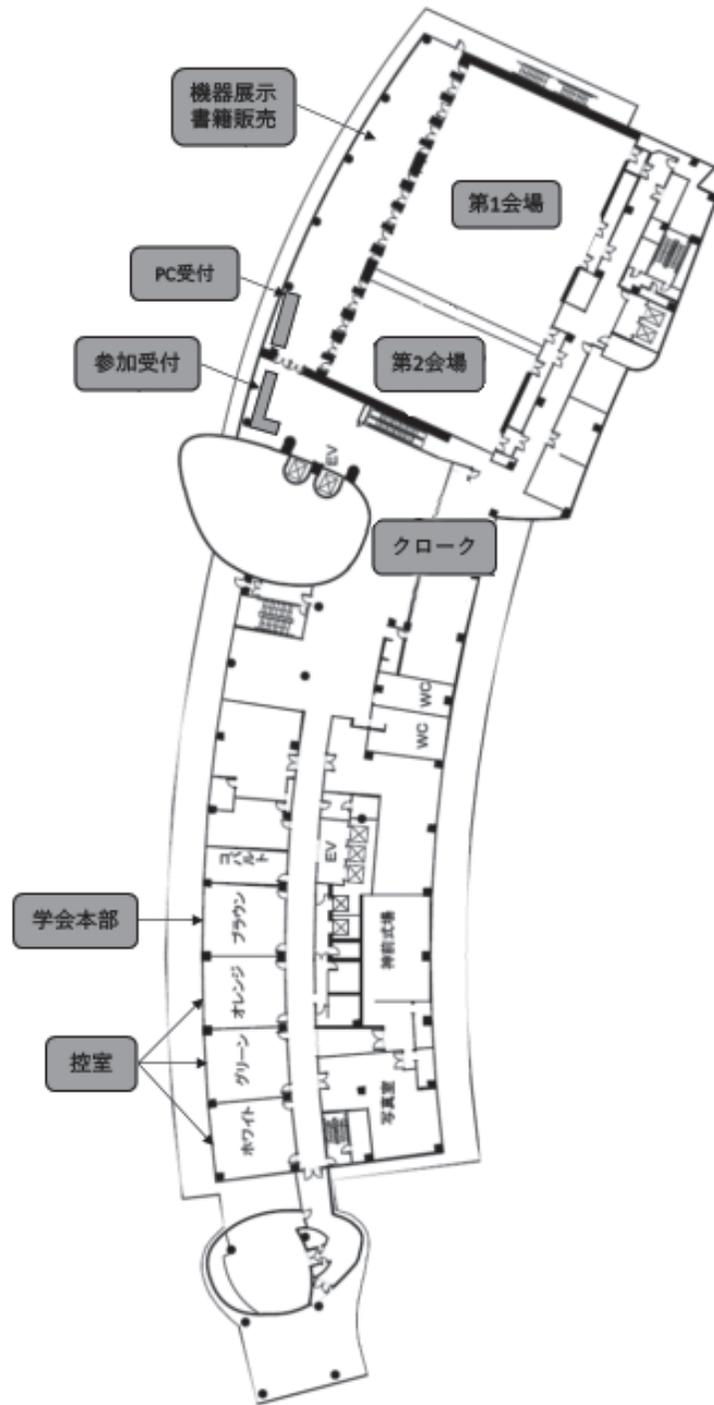
■D 【JR大津駅からお越しの方】

無料シャトルバスで約5分
8:00~22:00 15分間隔で毎日運行

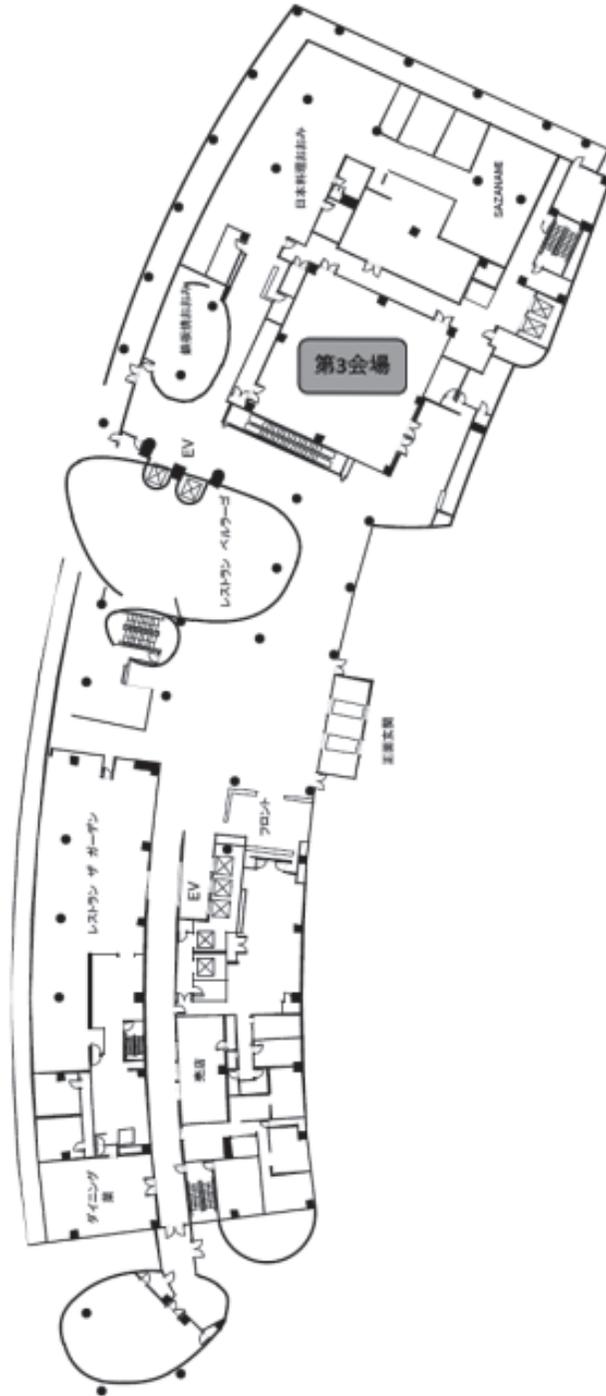
- ・タクシー約5分
- ・JR大津駅（北口）より徒歩約10分

< 各会場案内図 >

■ 3階



■ 2階



学会進行表

■10月27日（日）

	第1会場 瑠璃【イースト・セントラル】(3階)	第2会場 瑠璃【ウエスト】(3階)	第3会場 ローズ(2階)
8:00			8:00-9:00 モーニングセミナー 演者：高橋顕雅 座長：北 正人 共催：ジョンソン・エンド・ジョンソン(株) (P)
9:00	開会式		
9:05	9:05-11:40 周産期研究部会 テーマ：「preterm PROMに 関 わる諸問題」	9:10-11:54 腫瘍研究部会 「子宮頸癌におけるペバシズマブ の使用経験」	9:05-12:00 生殖内分泌・女性ヘルスケア研究部会 テーマ：「がん女性の妊孕性温存と そのヘルスケア」 基調講演 「小児・AYA世代の女性がん患 者の妊孕性とヘルスケア」 産婦人科領域講習 (P)
12:15	12:15-13:15 ランチョンセミナー① 演者：岡田英孝 座長：大道正英 共催：バイエル薬品(株)	12:15-13:15 ランチョンセミナー② 演者：安藤 朗 座長：井筒一彦 共催：持田製薬(株)	12:15-13:15 ランチョンセミナー③ 演者：谷口文紀 谷口 武 座長：北脇 城 共催：ノーベルファーマ(株)・あすか製薬(株)
13:30	13:30-14:30 共通講習 (感染対策) 演者：松下修三 座長：山田秀人 (P)	13:30-14:30 日産婦医会委員会 ワークショップ・スポンサードセミナー 産婦人科領域講習 演者：梶本めぐみ 木村文則 座長：吉村智雄 木村文則 共催：富士製薬工業(株) (P)	
14:40	14:40-15:40 共通講習 (医療倫理) 演者：久津見弘 座長：木村 正 (P)	14:40-15:40 日産婦医会委員会 ワークショップ・スポンサードセミナー 共通講習 (医療倫理) 演者：澤井英明 中岡義晴 座長：吉村智雄 木村文則 共催：メルクバイオフファーマ(株) (P)	
15:50	15:50-16:50 指導医講習会 演者：小林 浩 座長：古山将康 (P)		
16:50	閉会式		

※(P)は日本専門医機構単位取得可能講演のことで。

モーニングセミナー

- 8:00~9:00 第3会場 2階 ローズ

「地方大学病院の産婦人科専攻医に対する手術教育と安全性の両立への挑戦」

座長：関西医科大学産科学・婦人科学講座診療教授 北 正 人 先生
 演者：滋賀医科大学医学部附属病院女性診療科助教 高 橋 顕 雅 先生
 共催：ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社

ランチョンセミナー

- 12:15~13:15 第1会場 3階 瑠璃【イースト・セントラル】

1. 「ホルモン療法による子宮内膜症管理の新展開」

座長：大阪医科大学産婦人科学教室教授 大 道 正 英 先生
 演者：関西医科大学産科学婦人科学講座教授 岡 田 英 孝 先生
 共催：バイエル薬品株式会社

- 12:15~13:15 第2会場 3階 瑠璃【ウエスト】

2. 「便秘診療の最前線—腸内細菌叢の変化も含め—」

座長：和歌山県立医科大学産科婦人科学講座教授 井 籠 一 彦 先生
 演者：滋賀医科大学医学部消化器内科教授 安 藤 朗 先生
 共催：持田製薬株式会社

- 12:15~13:15 第3会場 2階 ローズ

座長：京都府立医科大学大学院医学研究科女性生涯医科学教授 北 脇 城 先生

3-1. 「LEP連続投与の意義」

演者：鳥取大学医学部生殖機能医学分野准教授 谷 口 文 紀 先生

3-2. 「月経困難症に対するLEP連続投与の実際 周期投与から連続投与への説明」

演者：医療法人定生会谷口病院院長 谷 口 武 先生
 共催：ノーベルファーマ株式会社・あすか製薬株式会社

専門医共通講習（感染対策）



●13：30～14：30 第1会場 3階 瑠璃【イースト・セントラル】

「HIV感染症・エイズ—感染予防・治療の新時代—」

座長：神戸大学大学院医学研究科外科系講座産科婦人科学分野教授

山田秀人先生

演者：熊本大学ヒトレトロウイルス共同研究センター教授

松下修三先生

専門医共通講習（医療倫理）



●14：40～15：40 第1会場 3階 瑠璃【イースト・セントラル】

「臨床研究の倫理と規制—あなたの研究は大丈夫ですか？—」

座長：大阪大学大学院医学系研究科器官制御外科学講座産科学婦人科学教授

木村正先生

演者：滋賀医科大学臨床研究開発センターセンター長・教授

久津見弘先生

指導医講習会（産婦人科領域講習）



●15：50～16：50 第1会場 3階 瑠璃【イースト・セントラル】

「論文の査読の仕方」

座長：大阪市立大学大学院医学研究科女性生涯医学教授

古山将康先生

演者：奈良県立医科大学産科婦人科教室教授

小林浩先生

研究部会プログラム

■令和元年10月27日 (日)

【第105回腫瘍研究部会】

(9:10~11:54)

開会のあいさつ (9:10~9:15)

代表世話人： 小林 浩
当番世話人：

テーマ：「子宮頸癌におけるベバシズマブの使用経験」

(9:15~9:20)

「子宮頸癌におけるベバシズマブの使用経験に関するアンケート調査について」

馬淵 誠士

(奈良県立医科大学)

(発表8分, 質疑3分)

セッション I (9:20~10:37)

座長：横井 猛

1. 当科における進行・再発子宮頸癌に対する抗癌剤治療の現状

小川 智恵美, 高橋 顕雅, 笠原 恭子, 天野 創, 樋口 明日香, 出口 真理,
吉野 美美, 信田 侑里, 中村 暁子, 木村 文則, 高橋 健太郎, 村上 節

(滋賀医科大学)

2. 当院における進行・再発子宮頸癌に対するベバシズマブ投与についての後方視的検討

中野 さゆり¹⁾, 堀川 直城¹⁾, 千草 義継¹⁾, 大西 佑実²⁾, 安彦 郁²⁾,
北村 幸子¹⁾, 堀江 昭史¹⁾, 山口 建¹⁾, 濱西 潤三¹⁾, 万代 昌紀¹⁾

(京都大学¹⁾, 国立病院機構京都医療センター²⁾)

3. 当院における子宮頸癌に対するベバシズマブの使用状況

今竹 ひかる, 高石 侑, 荻野 敦子, 奥立 みなみ, 小池 彩美, 山添 紗恵子,
崎山 明香, 松林 彩, 林 信孝, 田邊 更衣子, 小山 瑠梨子, 大竹 紀子,
川崎 薫, 上松 和彦, 青木 卓哉, 吉岡 信也

(神戸市立医療センター中央市民病院)

4. 当院における進行再発子宮頸癌に対するBevacizumab使用症例についての検討

林田 はるえ, 直居 裕和, 藤原 奨, 坂口 仁美, 藤城 亜貴子, 田中 あすか,
増田 公美, 大塚 博文, 横井 猛

(市立貝塚病院)

5. 当院における子宮頸癌に対するベバシズマブの使用経験

岡村 綾香, 山本 拓郎, 古株 哲也, 寄木 香織, 松島 洋, 森 泰輔, 北脇 城

(京都府立医科大学)

6. Bevacizumab 投与中に動脈血栓による広汎大腸壊死を来した1例

橋口 康弘, 杉浦 敦, 渡辺 しおか, 伊東 史学, 谷口 真紀子, 春田 祥治,
豊田 進司, 佐道 俊幸, 喜多 恒和 (奈良県総合医療センター)

7. 子宮頸癌に対するBeverizumabの使用経験: 27例の再発症例における後方視的検討

下村 将央, 市村 友季, 井上 裕太, 松原 裕明, 山内 真, 笠井 真理,
福田 武史, 橋口 裕紀, 安井 智代, 角 俊幸 (大阪市立大学)

セッションII (10:37~11:54)

座長: 濱西 潤三

8. 進行・再発子宮頸癌に対するBeverizumab併用化学療法の有効性と安全性の検討

山本 実咲, 吉野 愛, 馬淵 誠士, 富松 拓治, 澤田 健二郎, 上田 豊,
小林 栄仁, 橋本 香映, 小玉 美智子, 松本 有里, 瀧内 剛, 河野 まひる,
木村 正 (大阪大学)

9. 当院における進行再発子宮頸癌に対するBeverizumab併用化学療法の検討

岩井 加奈, 面川 渚, 上林 潤也, 西川 実沙, 中谷 真豪, 松原 翔,
長安 実加, 木村 麻衣, 新納 恵美子, 山田 有紀, 馬淵 誠士, 川口 龍二,
小林 浩 (奈良県立医科大学)

10. 当科の子宮頸癌に対するTC療法とTC+Bev療法の比較

横江 巧也, 角 玄一郎, 奥 楓, 白神 裕士, 河端 苗江, 服部 葵, 福田 久人,
神谷 亮雄, 佛原 悠介, 久松 洋司, 溝上 友美, 北 正人, 岡田 英孝
(関西医科大学)

11. Bevacizumab併用化学療法にて消化管穿孔を来した再発子宮頸癌の3症例

邨田 裕子, 角田 紗保里, 金尾 世里加, 渡辺 正洋, 久 毅, 木村 敏啓,
太田 行信, 上浦 祥司 (大阪国際がんセンター)

12. TC-Bev療法のNACにてpathological CRが得られた子宮頸癌の1例

井上 基, 長辻 真樹子, 安部 倫太郎, 下地 香乃子, 川西 勝, 柳井 咲花,
村上 誠, 徳山 治, 川村 直樹 (大阪市立総合医療センター)

13. Bevacizumabを含む化学療法が奏効した子宮頸部中腎性腺癌stageIVbの一例

直居 裕和, 林田 はるえ, 坂口 仁美, 藤原 奨, 藤城 亜貴子, 田中 あすか,
増田 公美, 大塚 博文, 横井 猛 (市立貝塚病院)

14. 経口サイクロフォスファミド (C) とベバシズマブ (B) 併用メトロノミック化学療法 (CB) を施行した子宮頸癌の7例

磯野 路善, 岡 史穂, 瀧本 裕美, 上田 友子, 井上 佳代, 鏑本 浩志,
柴原 浩章 (兵庫医科大学)

15. 当院における子宮頸癌に対するベバシズマブの使用経験

長又 哲史, 清水 真帆, 高橋 良輔, 松本 培世, 村田 友香, 鈴木 嘉穂,
出口 雅士, 寺井 義人 (神戸大学)

■令和元年10月27日（日）

【周産期研究部会】

(9:05~11:40)

開会あいさつ (9:05~9:10)

代表世話人：吉松 淳

当番世話人：船越 徹

テーマ：「preterm PROMに関わる諸問題」

(発表7分, 質疑3分)

セッションⅠ (9:10~10:00)

座長：谷村 憲司

1. 妊娠中の高用量ステロイドは卵膜を脆弱化する
最上 晴太, 清川 晶, 千草 義継, 近藤 英治, 万代 昌紀 (京都大学)
2. 周産期研究部会メーリングリストによる早産期前期破水 (PPROM) に関するアンケート結果
船越 徹 (兵庫県立こども病院周産期医療センター)
3. 流産域で羊水過少を伴う前期破水と診断し予後良好であった2症例
大西 俊介, 赤坂 珠理晃, 面川 渚, 上林 潤也, 西川 恭平, 西川 実沙,
日野 友紀子, 中谷 真豪, 山中 彰一郎, 中野 和俊, 中村 春樹, 市川 麻祐子,
成瀬 勝彦, 小林 浩 (奈良県立医科大学)
4. 妊娠18週にて双胎第1子破水後, 長期間妊娠を継続できたDelayed interval deliveryの症例
全 梨花, 中川 哲也, 四方 寛子 (済生会滋賀県病院)
5. 30週未満のpreterm PROM症例に対する出生前母体ベタメサゾンの投与時期に関する検討
菊池 太貴, 田原 三枝, 植村 遼, 札幌 恵, 高瀬 亜紀, 羽室 明洋, 三枚 卓也,
中野 朱美, 橋 大介, 古山 将康 (大阪市立大学)

セッションⅡ (10:00~10:50)

座長：藁谷 深洋子

6. Preterm PROMにおける組織学的絨毛膜羊膜炎・臍帯炎の頻度とリスク因子の検討
和形 麻衣子, 笹原 淳, 山本 瑠美子, 林 周作, 光田 信明, 石井 桂介
(大阪母子医療センター)
7. 過去5年間の妊娠34週未満前期破水例の検討 —妊娠延長期間, 新生児IL-6値の検討—
船越 徹¹⁾, 芳本 誠司²⁾ (兵庫県立こども病院周産期医療センター¹⁾, 同新生児内科²⁾)
8. 早産期の前期破水27例についての後方視的検討
石川 渚, 澤田 雅美, 大門 篤史, 布出 実紗, 村山 結美, 永易 洋子, 佐野 匠,
藤田 太輔 (大阪医科大学)
9. 当院へ緊急母体搬送された妊娠34週未満の前期破水症例の検討
北村 圭広, 田中 佑輝子, 馬淵 亜希, 藁谷 深洋子, 北脇 城
(京都府立医科大学)

10. 当院における妊娠37週未満の前期破水症例の検討

萩野 奈々^{1,2)}, 原田 佳世子¹⁾, 本田 晴香¹⁾, 池澤 勇二¹⁾, 岡村 直哉¹⁾, 山口 桃李¹⁾,
松岡 理恵¹⁾, 脇本 裕¹⁾, 上田 真子¹⁾, 澤井 英明¹⁾, 柴原 浩章¹⁾

(兵庫医科大学¹⁾, 近畿中央病院²⁾)

セッションⅢ (10:50~11:40)

座長: 石井 桂介

11. 当院におけるpreterm PROM症例の検討

萩野 敦子, 小山 瑠梨子, 今竹 ひかる, 高石 侑, 奥立 みなみ, 小池 彩美,
山添 紗恵子, 崎山 明香, 松林 彩, 林 信孝, 田邊 更衣子, 大竹 紀子,
川崎 薫, 上松 和彦, 青木 卓哉, 吉岡 信也

(神戸市立医療センター中央市民病院)

12. 切迫早産から妊娠29週未満で早産となった児の予後に関連する因子の検討

澤田 茉美子¹⁾, 谷村 憲司¹⁾, 施 裕徳¹⁾, 内田 明子¹⁾, 笹川 勇樹¹⁾, 白川 得朗¹⁾,
森實 真由美¹⁾, 藤岡 一路²⁾, 山田 秀人¹⁾ (神戸大学¹⁾, 同小児科²⁾)

13. 待機的管理を行ったPreterm PROM症例における児の短期予後および予後因子

山本 瑠美子, 笹原 淳, 和形 麻衣子, 林 周作, 光田 信明, 石井 桂介

(大阪母子医療センター)

14. late preterm PROMの待機的管理における母児の予後についての検討

大橋 瑞紀, 鈴木 幸之助, 所 伸介, 辻 俊一郎, 林 香里, 桂 大輔, 笠原 恭子,
木村 文則, 村上 節 (滋賀医科大学)

15. late preterm PROMにおける分娩誘発についての検討

太田 裕, 大瀧 瑠璃, 小川 紋奈, 宮本 聖愛, 成富 祥子, 村上 法子, 津戸 寿幸,
伊藤 雅之, 加藤 俊, 亀谷 英輝 (大阪府済生会吹田病院)

■令和元年10月27日（日）

【生殖内分泌・女性ヘルスケア研究部会】

(9:05~12:00)

開会のあいさつ

代表世話人：岡田 英孝

テーマ：「がん女性の妊孕性温存とそのヘルスケア」

(発表5分, 質疑2分)

セッションI (9:10~10:00)

座長：堀江 昭史

一般演題

1. 当院における妊孕性温存治療後の妊娠率についての後方視的検討
前田 倫子, 中村 暁子, 信田 侑里, 吉野 芙美, 出口 真里, 樋口 明日香,
高橋 顕雅, 笠原 恭子, 木村 文則, 高橋 健太郎, 村上 節 (滋賀医科大学)
2. 当院における医学的適応による妊孕性温存治療の現状
ダハール(真田) 佐知子, 中山 貴弘, 小濱 奈美, 大坪 昌弘, 草開 恵里子,
須藤 慎介, 須戸 龍男, 濱田 啓義, 井上 卓也, 山出 一郎, 矢野 樹理,
澤田 守男, 畑山 博 (足立病院)
3. 当院における血液がん患者に対するがん・生殖医療
沖村 浩之, 森 泰輔, 山本 拓郎, 伊藤 文武, 松島 洋, 小芝 明美, 楠木 泉,
北脇 城 (京都府立医科大学)
4. 広汎子宮頸部摘出術後の妊娠症例の予後の検討
大西 佑実, 濱田 航平, 河合 恵理, 菅 智美, 多賀 敦子, 秦 さおり, 山本 彩,
奥田 亜希子, 小菌 祐喜, 関山 健太郎, 吉岡 弓子, 芝本 拓巳, 樋口 壽宏
(北野病院)
5. 総合病院での生殖医療センターの開設
久保田 哲, 後安 聡子, 舟津 えり子, 山本 佳奈, 北島 佑佳, 北野 佐季,
海野 ひかり, 田中 博子, 島津 由紀子, 脇本 哲, 田口 貴子, 隅蔵 智子,
岩宮 正, 竹村 昌彦 (大阪急性期・総合医療センター)
6. 学童期女兒の卵巢悪性胚細胞腫瘍に対して腹腔鏡下手術を施行し妊孕性を温存した1例
田中 あすか, 直居 裕和, 林田 はるえ, 藤原 奨, 坂口 仁美, 藤城 亜貴子,
増田 公美, 大塚 博文, 横井 猛 (市立貝塚病院)
7. 当院における卵巢凍結保存の現況と問題点
浮田 祐司, 浮田 美里, 表 摩耶, 亀井 秀剛, 杉山 由希子, 竹山 龍, 加藤 徹,
脇本 裕, 福井 淳史, 柴原 浩章 (兵庫医科大学)

(発表7分, 総合討議10分)

セッションⅡ (10:00~10:45) 座長: 木村 文則

5府県における妊孕性温存の現況

8. 滋賀県における妊孕性温存の現況

郭 翔志, 木村 文則, 北澤 純, 中村 暁子, 森宗 愛菜, 高島 明子, 高橋 顕雅,
笠原 恭子, 高橋 健太郎, 村上 節 (滋賀医科大学)

9. 京都府におけるがん生殖医療の現状

堀江 昭史, 高橋 小百合, 山村 幸, 山口 綾香, 砂田 真澄, 谷 洋彦,
最上 晴太, 万代 昌紀 (京都大学)

10. 大阪がん・生殖医療ネットワークの活動報告

大八木 知史^{1,4)}, 筒井 建紀^{1,4)}, 井上 朋子^{2,4)}, 森本 義晴^{2,4)}, 中尾 朋子^{3,4)},
岡田英孝^{3,4)}

(地域医療機能推進機構大阪病院¹⁾, HORACグランフロント大阪クリニック²⁾,
関西医科大学産婦人科³⁾, 大阪がん・生殖医療ネットワーク⁴⁾)

11. 兵庫県における妊孕性温存の取り組みについて

岡本 恵理¹⁾, 塩谷 雅英¹⁾, 浮田 祐司²⁾, 脇本 裕²⁾, 柴原 浩章²⁾
(英ウイメンズクリニック¹⁾, 兵庫医科大学²⁾)

12. 和歌山県での若年がん患者妊孕性温存治療と患者支援の取り組み

宇都宮 智子¹⁾, 林 直美¹⁾, 中村 美和¹⁾, 柴田 与理子¹⁾, 佐東 春香¹⁾,
増田 妃菜¹⁾, 清水 沙絵¹⁾, 梅山 岳人²⁾, 阿波 陸士²⁾
(うつのみやレディースクリニック¹⁾, 和歌山県福祉保健部健康局健康推進課²⁾)

セッションⅢ (10:45~11:00)

座長: 岡田 英孝

大阪市立大学アンケート報告

「近畿における経腔メッシュ手術の現況」

演者: 大阪市立大学大学院医学研究科 羽室 明洋

セッションⅣ (11:00~12:00)

座長: 岡田 英孝

基調講演⑨

「小児・AYA世代の女性ががん患者の妊孕性とヘルスケア」

演者: 大阪大学大学院医学系研究科小児科学 三善 陽子